

IV 良質な個別サービスの実施(保育所)

【 評価項目 】				a	b	c	Na
A-1 保育内容							
(1) 保育課程の編成							
1	1	保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じた保育課程を編成している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 保育実践の基本となる「保育課程」の定期的な見直しをより確実にされたい。</p>							

(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開							
2	1	生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。		○			
3	2	一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。		○			
4	3	子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	○				
5	4	子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	○				
6	5	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
7	6	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
8	7	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
9	8	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。		○			
10	9	長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。		○			
11	10	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 野菜作りや野外活動、宿泊保育等、子どもが自然や地域と関わる様々な体験を多く実施し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を積極的に展開している。</p> <p>(改善が求められる点) 医療機関や専門機関との連携、また就学に向けた小学校との連携等、積極的に他機関と連携し、それらを保育内容に反映させる取組が求められる。</p>							

【 評価項目 】				a	b	c	Na
(3) 健康管理							
12	1	子どもの健康管理を適切に行っている。		○			
13	2	健康診断・歯科検診の結果を保育に反映している。		○			
14	3	アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 子どもの健康状態の把握について、保護者と日々情報を共有し、観察やバイタルチェックをして適切に取り組んでいる。健康診断・歯科検診の結果も家庭や職員間でも情報共有し、保育に反映している。</p> <p>(改善が求められる点) 子どもや保護者に、アレルギー疾患や慢性疾患等についての正しい理解を図るための取組もされたい。</p>							

(4) 食事							
15	1	食事を楽しむことができるよう工夫をしている。			○		
16	2	子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。			○		
<p>(特に評価が高い点) 食育計画を策定し、保護者にも伝えている。手作りおやつやバイキング給食、野菜作りとその収穫体験を通して、食への興味関心が持てるように工夫している。</p> <p>(改善が求められる点) 季節感のある献立や行事食などが積極的に取り入れられると、より充実した食事になると思われる。</p>							

A-2 子育て支援							
(1) 家庭との緊密な連携							
17	1	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 保護者との昼食参観、家庭訪問、お帳面等により、日常的な情報共有、相互理解を積極的に図っている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							

(2) 保護者等の支援							
18	1	保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。			○		
19	2	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・対応及び虐待の予防には、組織を挙げて、さらに徹底的に取り組んでいただきたい。</p>							

【 評 価 項 目 】		a	b	c	Na
A-3 保育の質の向上					
(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)					
20	1 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。		○		
<p>(特に評価が高い点) すべての保育士が主体的に自己評価に取り組んでいる。</p> <p>(改善が求められる点) 個々の職員の自己評価の結果を職員相互で共有し、保育所全体の保育実践の改善や専門性の向上に反映するよう取り組まれない。</p>					